

※動画で用いるスライドはPDFで動画下にリンクで貼り付けています

⑤高校生の学び成長するための『大学選び』 —「大学で何を学びたいか」からではなく、「将来どのような 職業に就きたいか」から「学部選び」を行う—

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 学長・教授

<http://smizok.net/>
E-mail mizokami@toin.ac.jp

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問

【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、2000年講師、2003年准教授、2014年教授を経て、2019年4月より現在に至る。京都大学博士（教育学）。

*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画は溝上が個人的に作成・提供するものです



溝上慎一 (2021). 高校生の学びと成長に向けた 「大学選び」—偏差値もうまく利用する— 東信堂

第1部 自身の「大学選び」の質を高める5つのポイント

第1章 Point 1 将来の見通しを持つ

第2章 Point 2 「大学で何を学びたいか」からではなく、「将来どのような職業に就きたいか」から「学部選び」を行う

第3章 Point 3 大学がアクティブラーニング型授業を積極的に推進しているかを調べる

第4章 Point 4 偏差値をうまく利用する

第5章 Point 5 三大都市圏以外の大学を選択肢に含める

第6章 (おまけ) 中小企業は面白い!
——ここから職業、「大学選び」を考えてみる

第2部 高校生からの質問に答える



前回の

「④大学選びー「大学で何を学びたいか」からではなく、「将来どのような職業に就きたいか」から「学部選び」を行うー」では、

①（国家等）資格を要する専門職

- ・医学系学部、教員養成系学部
- ・法学部、心理学部など

②理科系の技能系専門職

- ・工学部、農学部、理学部など

③企業や官公庁等の総合職・一般職

- ・基本的にどの学部に進んでもなれます

を説きました。

・今日はこれらを用いて3つの事例を紹介し、それぞれの職に対する学部選びの考え方を説きます

【事例1】 航空会社・グループ会社で働く スタッフ

パイロット・客室乗務員・
グランドハンドリング



グランドスタッフ



保安検査員



ホテルスタッフ

技術系総合職のスタッフ

- (a) 事務系総合職
管理系部門（人事・総務・経理・法務など）
企画部門
営業部門など
- (b) 技術系総合職
研究・開発・設計・生産・品質管理などの製品や
サービスに関する職



事務系総合職のスタッフ

→基本的にどの学部に進んでもなれます

グループ会社「ホテル」「ケータリング」「商社」「貨物・物流」「販売」「予約」など

【事例2】飲食業や販売などのサービス業の会社



少数の事務系総合職＋大多数のパート・アルバイト

- (a) 事務系総合職
管理系部門（人事・総務・経理・法務など）
企画部門
営業部門など
- (b) 技術系総合職
研究・開発・設計・生産・品質管理などの製品やサービスに関する職



事務系総合職のスタッフ

↑ 会社を企画・統括する正社員の大多数はこちら
→ 基本的にどの学部に進んでもなれます

【事例3】学校

中学校



①資格を要する専門職
(小中高の教員)

大学



②技能系専門職 (大学教員)

- (a) 事務系総合職
管理系部門 (人事・総務・経理・法務など)
企画部門
営業部門など
- (b) 技術系総合職
研究・開発・設計・生産・品質管理などの製品や
サービスに関する職



③事務系総合職のスタッフ

→③は基本的にどの学部に進んでもなれます

桐蔭学園の例

- ・ 幼稚園から大学までの専任教員 (①②)
・・・約500人
(+非常勤講師 約150人)
- ・ 総務部・人事部・経理部等の職 (③)
・・・約120人
(+パート・アルバイト等 約200人)



食堂



キャンパス整備

Point2のまとめ

①（国家等）資格を要する専門職

- ・医学系学部、教員養成系学部
- ・法学部、心理学部など

②理科系の技能系専門職

- ・工学部、農学部、理学部など

③企業や官公庁等の総合職・一般職

- ・基本的にどの学部に進んでもなれます

- ・**ただし**、同じ学部名でも、偏差値は同程度でも、学生を育てようと思っている大学かどうかまた別。→Point3を踏まえて「大学選び」の質を上げてほしい

溝上慎一 (2021). 高校生の学びと成長に向けた
「大学選び」—偏差値もうまく利用する— 東信堂

第1部 自身の「大学選び」の質を高める5つのポイント

第1章 Point1 将来の見通しを持つ

第2章 Point2 「大学で何を学びたいか」からではなく、「将来
どのような職業に就きたいか」から「学部選び」を行う

第3章 Point3 大学がアクティブラーニング型授業を積極的に推
進しているかを調べる

第4章 Point4 偏差値をつまぐ利用する

第5章 Point5 三大都市圏以外の大学を選択肢に含める

第6章 (おまけ) 中小企業は面白い!
——ここから職業、「大学選び」を考えてみる

第2部 高校生からの質問に答える



Point2で学んで欲しいのはここ

- ・この事実をよく理解した上で、「大学で学びたいことを考える」とする。③の人は究極を言えば、学部（学科）は何でもいい

その他

- 専門職大学について
- 将来起業したい人は経営学部？

など、詳しくは本をお読みください



ご視聴有難うございました
チャンネル登録もお願いします

質問、コメントは個人メールで受け付けます。

E-mail mizokami@toin.ac.jp

- お名前、ご所属

※可能なら専門分野や教科、職位なども教えてください、回答の助けになります。
なお、動画内では個人のお名前等は出しません。

- 質問、コメント等

